



もっと
はんのう
市議会

令和4(2022)年11月1日号 No.165

Point

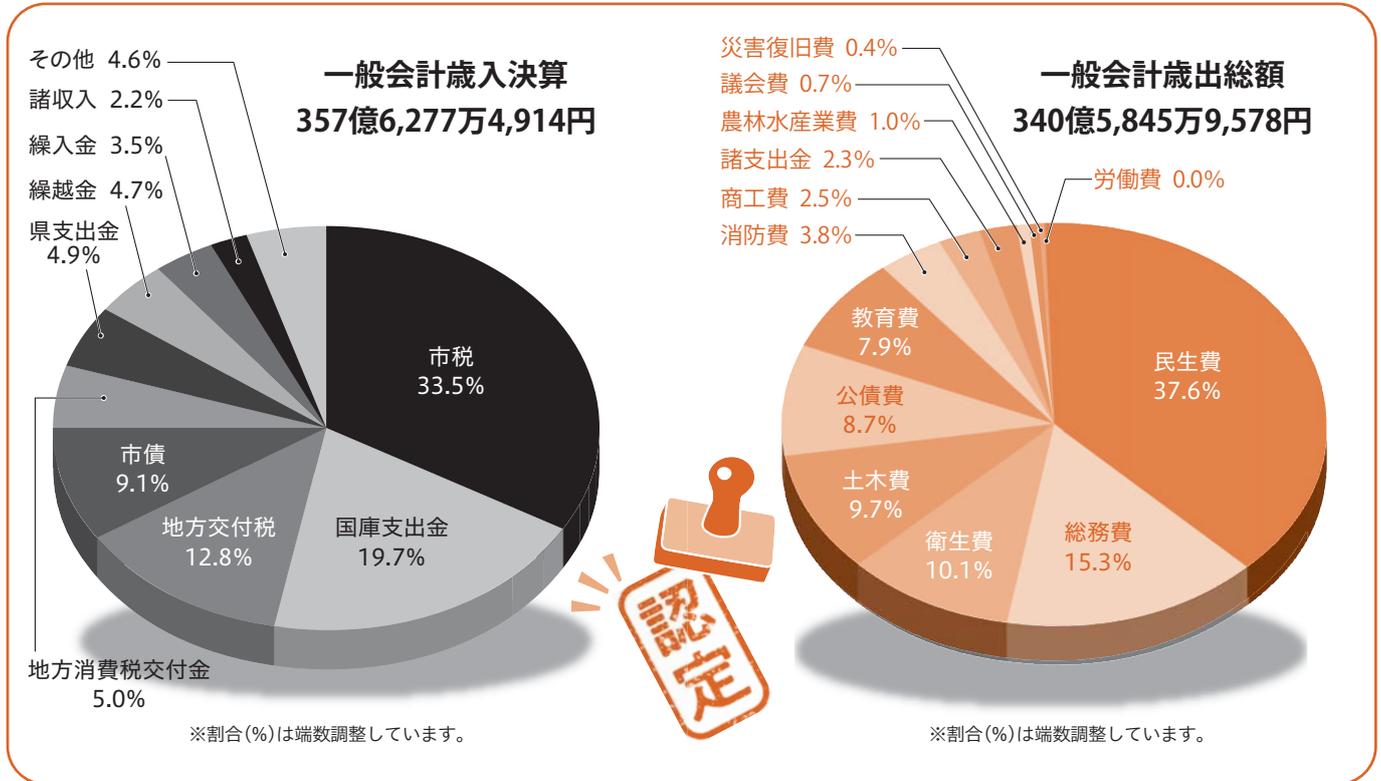
P2 令和3年度一般会計・特別会計・公営企業会計を認定

P7 14人の議員が一般質問

令和3年度 決算審査

今定例会に市長から提出された令和3年度一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算について、歳入・歳出が正しく行われたか慎重に審査し、本会議、委員会ですべても認定いたしました。

主な内容は次のとおりです。



討論

▼反対の立場

保育所給食についてはアレルギー等の問題から、直営で安定した人員配置とすべきであること、ノーラ名栗は市民の利用が少なく、経済波及効果も明らかではないこと等から反対する。

▼賛成の立場

保育所給食については栄養士、調理師と連携して安定して給食を提供していること、ノーラ名栗については、やませみの売上が過去最高であることや、市の知名度向上になったこと等から賛成する。

特別会計・公営企業会計も全て **認定** しました。

特別会計		歳入	歳出
国民健康保険(事業勘定)		85億9,301万7,491円	83億7,707万1,480円
国民健康保険(南高麗診療所勘定)		6,770万9,825円	5,716万7,588円
国民健康保険(名栗診療所勘定)		6,494万1,844円	6,273万7,952円
笠縫土地区画整理		4億6,503万2,447円	4億3,895万8,089円
双柳南部土地区画整理		2億8,253万9,001円	2億7,128万476円
岩沢北部土地区画整理		4億2,611万6,504円	4億886万4,318円
岩沢南部土地区画整理		5億4,239万9,181円	5億764万6,459円
介護保険		69億9,277万7,819円	66億6,116万4,751円
後期高齢者医療		10億4,180万4,266円	10億3,891万503円
訪問看護ステーション		5,309万3,562円	5,057万9,777円
公営企業会計		収入	支出
水道事業	収益的	18億9,579万6,131円	16億7,807万584円
	資本的	2億948万8,523円	7億3,051万2,055円
下水道事業	収益的	19億3,202万5,268円	18億4,651万7,000円
	資本的	10億2,792万650円	15億3,537万9,593円

令和3年度歳入歳出決算の審査!!

一般会計



市税収入額は
前年度比1.9%の減

問 令和3年度市税状況は？

答 市税収入額は、約119億8千万円。前年度比約2億3千万円、1.9%の減。そのうち個人市民税2.8%、法人市民税12.6%の減。



新型コロナウイルス
緊急経済対策

問 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金をどのように活用したか？

答 総額約4億1,500万円で、生活支援、事業者支援、学校生活支援、感染予防・拡大防止に取り組んだ。



地方債現在高が減少

問 地方債現在高に注視しているが？

答 令和3年度決算では、1人あたり58万9千円、令和4年度9月補正後は、1人あたり57万4千円と減少している。



キャッシュレス
型消費活性化事業で
市内の消費喚起

問 キャッシュレス型消費活性化事業の実績は？

答 加盟店舗数述べ685店舗、還元実績約7,300万円、消費総額約3億8,000万円となっている。



コロナ禍による
生活保護費への影響

問 コロナ禍の影響は？

答 新型コロナウイルス感染症の影響によるものは、相談件数では約8%、申請件数では約6%、決定件数では約7%である。



小規模小学校の
課題解決への取組み

問 課題解決に向けた検討の成果は？

答 地域に根差し、学校、家庭、地域の三位一体となった教育活動の展開や自然を生かした特色のある教育活動に取り組んだ。



介護会計

居宅サービス利用件数は
8%の増加

問 コロナ禍で介護給付費の状況は？

答 訪問系、通所系など居宅サービスの利用件数は、令和2年度から令和3年度は8%の増加となっている。

国保会計



医療費は
コロナ禍前の水準に

問 新型コロナウイルス感染症の医療費への影響は？

答 令和2年度は受診控えの影響から前年度と比べ約5%の減少、令和3年度は約4.8%の増加となり、コロナ禍前の水準に戻ってきた。

議案の審議

議案に対し大綱（根本的な事柄）で審議します。

9月 議会は、9月2日から9月28日までの27日間開かれ、市長提出議案26件、請願2件、議員提出議案1件、その他3件について審議等を行い、全て**議決**しました。9月議会で議決した主な議案は、次のとおりです。



全ての議案はこちらから

【議案第47号】令和4年度飯能市一般会計補正予算（第4号）

- ・美杉台小学校増築校舎借料の債務負担行為を設定

問 校舎増築をリース契約による整備手法にしたのは？

答 児童数の増加による教室不足が生じるのは、令和6年度から令和9年度までの4年間であり、費用面、教室不足が解消された後の施設の弾力的な利活用面から、リース契約による整備手法の方がメリットが大きいと判断した。



- ・放課後児童クラブ支援員の処遇改善経費の補助

問 処遇改善経費補助の積算は？

答 賃金改善を行うために必要な経費として、令和4年4月から9月までの6か月分として19クラブに対して、475万5千円を計上した。



【議案第48号】飯能市笠縫土地区画整理特別会計補正予算（第1号）

- ・保留地処分金2,750万円の増額補正

問 笠縫土地区画整理事業の進捗状況は？

答 今回の補正予算を含めた令和4年度末の進捗率は、建物移転率が93.2%、残り移転戸数が58戸になる見込み。



【議案第53号】飯能市土地開発公社の解散について

- ・飯能市土地開発公社解散のための提案

問 これまでの経緯等の説明は？

答 市民への説明については、極めて重要なことと考えており、理事の意見を踏まえて進めていく。庁内においても、公社設立時からの経緯をしっかりと引き継いでいき、今後の行政運営や市の発展につなげる。



委員会の審査

各常任委員会に付託され、詳細に審査します。

議案の審議を経て、議案は3つの**常任委員会**に付託され、詳細に審査しました。

令和3年度一般会計決算

令和4年度一般会計補正予算
(第4号)

総務教育 委員会

委員長 梶田 博之
副委員長 武田 一宏
委員 長谷川順子
中元 太
野口 和彦
新井 巧
野田 直人

問 個人市民税の落ち込みについての分析は？

答 新型コロナウイルス感染症の社会的影響、経済的影響として、本市における所得の8割を占める給与収入が落ちているのが一つの要因として捉えている。

問 財政調整基金とムーミン基金の現在高は？

答 令和4年度末現在高見込み額は、財政調整基金が約15.3億円、ムーミン基金が約3.1億円である。

令和3年度一般会計決算

令和4年度一般会計補正予算
(第4号)

生活福祉 委員会

委員長 大津 力
副委員長 熊田 尚子
委員 関田 直子
金子 敏江
加藤由貴夫

問 マイナンバーカードの累計交付枚数と交付率、全国と埼玉県の交付率は？

答 令和4年3月末の累計交付枚数は36,422枚、交付率は約46.4%、全国平均は約43.3%、埼玉県平均は41.7%である。

問 地域支線交通事業運行経費補助金の内容は？

答 原市場・南高麗・第二小学校のスクールバスを混乗化するため、停留所の設置・板面交換約400万円、車内アナウンス更新費用約100万円である。

令和3年度一般会計決算

令和4年度一般会計補正予算
(第4号)

経済建設 委員会

委員長 栗原 義幸
副委員長 パタソンひとみ
委員 坂井 悦子
滝沢 修
鳥居 誠明
加涌 弘貴

問 マイナポイントの支援窓口の利用状況は？

答 令和3年4月1日から令和4年3月末で、マイナポイントの予約が2,132件、申込みが2,025件、相談等が3,459件の延べ7,616件の利用があった。

問 岩沢工区及び双柳南部工区における阿須小久保線の整備状況は？

答 岩沢陸橋から国道299号線までの岩沢工区については、残り移転戸数が4戸、双柳南部工区については、残り移転戸数が11戸である。

■賛否が分かれた議案

※表の見方：○は賛成の議員、×は反対の議員

議案番号	議案名	議席番号・議員名																			議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	16	17	18	19		
認定1	令和3年度飯能市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
認定8	令和3年度飯能市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
認定10	令和3年度飯能市水道事業決算の認定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願3	阿須山中土地有効活用品業の検証について外部有識者による第三者委員会の設置を求める請願	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	不採択	
請願4	久下六道線の計画道路幅員16メートルを道路幅員12メートル以下に縮小を求める請願	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	不採択	

※中元太議員は議長のため、採決には加わっていません。

■全会一致の議案

議案番号	議案名	議決結果
45	飯能市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
46	飯能市手数料条例等の一部を改正する条例	原案可決
47	令和4年度飯能市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
48	令和4年度飯能市笠縫土地地区画整理特別会計補正予算（第1号）	原案可決
49	令和4年度飯能市双柳南部土地地区画整理特別会計補正予算（第1号）	原案可決
50	令和4年度飯能市岩沢北部土地地区画整理特別会計補正予算（第1号）	原案可決
51	令和4年度飯能市岩沢南部土地地区画整理特別会計補正予算（第1号）	原案可決
52	令和4年度飯能市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
53	飯能市土地開発公社の解散について	原案可決
54	令和3年度飯能市水道事業未処分利益剰余金の処分について	原案可決
55	令和3年度飯能市下水道事業未処分利益剰余金の処分について	原案可決
認定2	令和3年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案可決
認定3	令和3年度飯能市笠縫土地地区画整理特別会計歳入歳出決算の認定について	原案可決
認定4	令和3年度飯能市双柳南部土地地区画整理特別会計歳入歳出決算の認定について	原案可決
認定5	令和3年度飯能市岩沢北部土地地区画整理特別会計歳入歳出決算の認定について	原案可決
認定6	令和3年度飯能市岩沢南部土地地区画整理特別会計歳入歳出決算の認定について	原案可決
認定7	令和3年度飯能市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案可決
認定9	令和3年度飯能市訪問看護ステーション特別会計歳入歳出決算の認定について	原案可決
認定11	令和3年度飯能市下水道事業決算の認定について	原案可決
56	教育委員会教育長の任命について(中村 力氏)	同意
57	教育委員会委員の任命について(五江渕 幸子氏)	同意
58	監査委員の選任について(森 健二氏)	同意
59	固定資産評価審査委員会委員の選任について(木崎 稔生氏)	同意
議提3	重度心身障害者医療費助成制度の対象拡大を求める旨の意見書	原案可決
	特定事件の閉会中における継続調査申し出の件（総務教育委員会・生活福祉委員会・経済建設委員会）	申出書のとおり
	議員派遣の件	派遣



木崎 稔生氏



森 健二氏



五江渕 幸子氏



中村 力氏

人事案件

教育委員会教育長の選任について
教育委員会教育長中村力氏が任期満了となるので、引き続き同氏を選任することについて、全員同意しました。

教育委員会委員の任命について
教育委員会委員五江渕幸子氏が任期満了となるので、引き続き同氏を選任することについて、全員同意しました。

監査委員の選任について
新たに監査委員として森健二氏を選任することについて、全員同意しました。

固定資産評価審査委員会委員の選任について
固定資産評価審査委員会委員渡辺良孝氏が任期満了となるので、新たに木崎稔生氏を選任することについて、全員同意しました。

市政に対する

一 般 質 問



一般質問とは、市の行政全般について市長(執行部)に対し、議員がそれぞれの視点から質問し、説明を求めるものです。

質問する議員は、質問内容を事前に通告します。本会議における持ち時間は1人60分以内です。

原稿は、質問者自らが執筆したものを発言順に掲載しています。今回は14人の議員が登壇しました。

一般質問の様子は、インターネット録画配信をしています。掲載されている二次元コードから、該当議員の動画をご覧ください。

()の中は会派名です。

問 災害時の最重要課題は情報の取得だが、既存の防災無線では聞きづらいので、防災ラジオとして、一般のラジオを活用して、放送局を設置するのはどうか。

答 技術の育成、若手の育成とともに公正な競争性のバランスを取っていく。

問 市内業者の育成についてはどう考えているか。

答 予算の関係上難しいが、各所管で工夫して対応する。

問 今後、設計段階から修繕も予算化すべきだと思いが、各所管で工夫して対応する。

答 今年、設計段階から修繕も予算化すべきだと思いが、各所管で工夫して対応する。

問 耐用年数を超えた建築物はどのくらいあるか。

答 今市内全域で190ある。うち観光公衆トイレが約50施設、保育所等が42施設。また、30年以上が7割。うち40年以上が4割。行政センターは13館のうち今後10年で約半数が耐用年数を経過、小中学校では19校のうち7校、本庁舎もここで耐用年数を迎える。

問 コミュニティ放送局は、地域に密着した情報を提供するため、緊急時に非常に有効な手段ではあるが、課題も多く、現時点では考えていない。

答 場所や、災害によっては聞き取りにくいので、既存の防災放送以外でも情報伝達できるよう取り組んでほしい。



梶田 博之(無所属)
設計段階からの修繕スケジュールについて 市内業者の育成とは 防災ラジオの普及を



防災無線



熊田 尚子（公明党）

指定避難所の取り組み
地区防災計画 防災教育
防災マイ・タイムライン



問

激甚化する災害やコロナ禍等、新たな課題に対応し、災害への意識や備えを共有できるように、避難所開設訓練を学校・地域と連携して行っているかがか。

答

感染状況等留意しながら、地域の方々や学校関係者と連携し、徐々に防災訓練を再開できるような努める。

問

地区防災計画の作成状況はどうなっているか。

答

現時点では作成が完了している地区はないが、できるだけ早い段階から内閣府のガイドライン等を示し、市、学識関係者がアドバイス等の支援を行っていきたい。

問

本市で起こりうる災害を想定したマイ・タイムラインへの取り組みと今後の活用は。

答

風水害のマイ・タイムラインの作成は完了し令和4年7月に配布した洪水ハザードマップに掲載した。今後も防災意識を高め

問

学校とも協力し、防災に強まらざるに取組んでいく。小・中学校における防災教育、作成キットなどを活用したマイ・タイムラインへの取り組みについて伺う。

答

国土交通省ホームページで紹介されている学校での取り組み事例は参考となることを認識している。防災教育の中でマイ・タイムラインについて研究し、有事に備えた児童生徒の意識を高めていく。



出典：国土交通省ホームページ



栗原 義幸（公明党）

本市の「平和都市宣言」を「非核平和都市宣言」に



問

ウクライナ危機が長期化し、ロシアの「核による威嚇」が現実化する中、本年6月には、第1回核兵器禁止条約締約国会議が開催された。最終文書は合意に至らず、課題は残されたが核兵器禁止条約は核兵器不拡散条約（NPT）と対立するものでなく、補完する関係が国際的に確認されたことは評価すべき。8月には、第10回核兵器不拡散条約再検討会議も開催され、日本では首相

答

で初めて岸田首相が出席し、「ヒロシマ・アクション・プラン」の表明や広島で開催予定のG7サミットへの布石を試みたことは、評価に値する。一方で、本市も加盟する「平和首長会議」は、地球上のどの都市にも核兵器による惨禍を絶対に起こさせないという、核兵器廃絶を目指す世界の都市のネットワークである。本市としても、核兵器廃絶への強い決意の下、「非核平和和



市宣言」への改定を検討すべきである。市長の見解を聞く。

現下の世界情勢を鑑みると、世界の恒久平和の実現がいかに困難な道りであるかを実感するところ。しかし、核軍縮と平和への歩みを決して諦めてはいけなないと考える。本市では平和首長会議に加盟しており、核兵器のない平和な世界の実現に取り組んで行くべきと考えるが現在「平和都市宣言」を改定するまでの考えには至っていない。



武田 一宏 (ネクストはんのう)

飯能河原火気使用有料化実証実験
について、久下六道線拡幅工事の
進捗、犯罪被害者支援について



問 上流河川のマナー低下はなかつたのか。

答 飯能河原以外の場所における苦情が2件あった。地域と連携し、解決に取り組む。

問 河川利用に関する条例化は検討をされているか。

答 現在『飯能河原の保全に関する要綱』により直火によるBBQやごみ投棄等を禁止する旨を定めている。飯能市環境保全条例その他法令等の規定について周知していく。

問 実証実験エリアの地域名称を独自に定めてみては。

答 先進事例の効果検証をはじめ、活用方策の検討を進めていく中において議論する。

要望 実験エリア内で得た収益を上流部や他の河川の維持管理のために活用するなど検討してほしい。

問 久下六道線測量の説明会はいつ頃おこなわれるのか。



出典：京都府ホームページ

答 本年10月を予定している。

問 他の区画整理に影響が生じる事は無いのか。

答 国庫補助金を活用し他の事業に影響が生じないよう財源の確保に最大限努める。

問 犯罪被害者支援の条例化に向けての進捗状況は。

答 庁内に検討組織を設置し検討している。他市の条例を参考に独自の部分を加え、飯能市版の条例にする。12月定例会には提案したい。



長谷川 順子 (無所属)

通級を中学校に、名栗幼稚園バスの
運行経路の延長、マスク生活を終息
へ、阿須山中問題他



問 入間市では通級が10校中6校も設置されているが、飯能市は来年設置となるか。

答 条件が整い次第準備に努める。名栗幼稚園に通える環境を整え

問 選ばれる公立幼稚園として運行経路の延長が早急に必要では。

答 私立幼稚園協会とも協議し、慎重に判断していく。

問 マスク着用で子どもたちの脳や心、身体にリスクが課せられている。マスク生活をいつまで続けるのか。

答 臨機応変に着脱できるよう各学校と連携を図っていく。阿須山中の伐採木は公有財産。議会の議決無く適正対価なき譲渡をしたのであれば、地方自治法第237条第2項の法令違反では。

問 法令違反とは考えていない。

答 公募の参加表明締切後に広報はんのうへ掲載。これは適正か。周知広報に関しては十分だった

問 公募の参加表明締切後に広報はんのうへ掲載。これは適正か。周知広報に関しては十分だった



通級指導教室の新設を

問 と考えている。

答 飯能市は今後10年間年額120万円で貸付けるとし、値上げに応じなかった事業者の理由も含めて合意したのか。

問 協議したが値上げについて合意が得られなかった。

答 太陽光発電施設規制条例の制定に向けての進捗状況は。

問 今後庁内合意の上、条例案の提出に向けて進めていく。

答 清流を守るための対策は。河川汚濁防止策に、合併浄化槽の設置等の補助制度がある。



野口 和彦 (参政党)

学校教育
不登校児が増えていきます
フリースクールの設置を

問

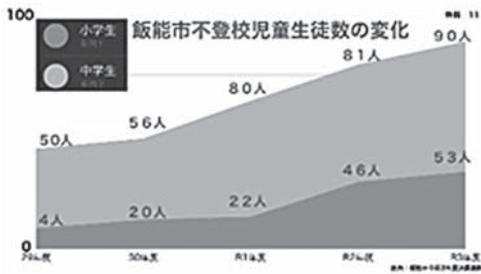
フリースクールとは、何らかの理由で学校に行くことが出来ない不登校児が通える学びの場であるが、義務教育の場から離れることや、民間が主体で運営しているケースが多い。例えば、認定子ども園は教育と保育を担う場所として新たな制度として進んでいるが、役割として地域全ての子育て家庭を対象に、地域のニーズに応じた子育て支援が可能なため、小中学生を対象としたフリースクールを担う存在としても可能であると考えている。不登校児が多い中、市の予算でフリースクールを運営することが提案するが、見解を伺いたい。

答

教育委員会としては、適応指導教室を発展させ、先進自治体を参考にサポートルームの在り方を研究し、学校に登校できない児童生徒も取り残さない居場所づくりに邁進していく。

要望

教育委員会の考えはわかるが、



出典：飯能市令和3年度決算資料

今取り組んでいるやり方では、不登校児は増えているのが現状である。既存の学校教育には馴染まないという子どもたちもいるので、教育委員会が考えている型にはめ込むのではなく、新しい居場所づくりに取り組む必要があると考えるので、改めてのご検討をよろしく願っています。



大津 力 (参政党)

市民の健康について
ナラ枯れについて

問

飯能市の救急搬送数の過去5年の状況は。

答

令和4年の1月から8月は2,548件。令和3年中は3,328件、令和2年中は3,020件、令和元年中は3,359件となっている。

問

飯能市の過去5年の死亡者数は。

答

統計はんのうに掲載している死亡者数のデータで、平成29年が875人、平成30年が864人、令和元年が866人、令和2年が913人、令和3年が939人であり、今年の1月から7月までの死亡者数は585人となっているので、このまま平均的に年末まで推移していくと、令和4年の死亡者数は約1,000人になると推計される。

問

ナラ枯れについて、過去から現在までの被害の状況は。

答

1980年以降、日本海側を中心に被害が拡大し、埼玉県内では令和元年に、飯能市内では、

問

令和2年に初めて被害が確認され、令和3年に被害が拡大した。ナラ枯れを防止するための対策は。

答



「ナラ枯れの様子」市民撮影

市有林においては、森の番人による被害木の伐採や、伐倒した被害木をビニールシート等で被覆し、薬剤処理を行う「くん煙」を実施している。





パタソン ひとみ (参政党)

避難所施設環境、鳥獣被害防止、市民プールの今後の利用、空き家対策



問 旧吾野小学校と、わせがく夢育高等学校の避難所の利用の状況は。

答 両施設とも避難所として利用できる状態となっている。

問 避難訓練や防災訓練ができていないが地域の状況に合わせた取り組みは。

答 避難訓練は、大変重要であるため、地域や学校関係者と連携し、マイ・タイムラインの作成活用等と合わせて取り組む。

問 鳥獣被害防止対策に侵入防止柵設置補助金の利用状況は。

答 令和3年度が1.2ha、今年は現時点で0.9haの利用状況。1年度に1回利用でき、再度利用できる補助金制度である。今後も設備面積を広げるよう取り組む。

問 猿の農作物被害、生活被害が深刻となっているが、対策は。

答 猿の生息調査内容からの情報に基づいて、大型の猿の捕獲などの導入を計画している。



出典：飯能市ホームページ

問 市民プールの再開を期待する市民への今後の対応は。

答 市立学校を市民に一般開放することは難しいと考えている。民間プール施設の利用が可能か検討をしていく。

問 今後の空き家の増加とニーズの向上に、需要と供給の対策は。

答 平成28年空き家バンク制度導入から現在まで51件の成約。34世帯72名の転入などの成果となっており、先進事例等を参考に引き続き利用頂けるよう良い制度にしていく。



新井 巧 (日本共産党)

運転免許証自主返納者に補助制度を給食費無償化を

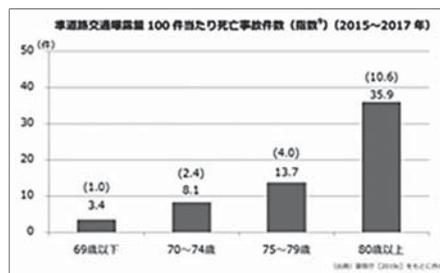


問 運転免許証自主返納者への支援については、買い物や通院、趣味、娯楽、健康維持などこれまでの生活の質をどれだけ維持できるかがポイントで、2万円程度の補助が必要だと考える。市長も「介護予防など」多面的な効果も踏まえながらすすめる。」と答弁している。県下63自治体で8割近い自治体が何らかの支援策を講じている。どのような制度設計を考えているか。

答 免許返納者のみに補助するのではなく、免許を所有していない高齢者を対象にしたい。対象者、補助上限額などの面から速やかに検討を進めたい。

問 全国的に無償化や定率定額補助、多子世帯への助成、またコロナ感染拡大、諸物価高騰の中での家計応援の施策として給食費の支援が進められている。これまで人口1万人未満の自治体が多かったが、近年は子育て支援や

答 給食には多額の経費がかかっており、無償とすると更に2億7千万円が必要となる。学校給食法も食料費は父母負担と規定しており、全庁的な検討が必要。



出典：警察庁ホームページ



鳥居 誠明 (飯能みらい)

まちづくりー用途地域変更、
中心市街地や道の駅基金を
二世帯同居・近居に奨励金を



問 幹線道路の沿道の利用地域変更

はどのように行ってきたのか。

答 飯能大河原線、川寺上野線、

1-4号線道路境界から25mの

区域を第1種住居地域にした。

用途地域変更による効果は。

答 薬局、コンビニ等が立地された。

今後変更を進めるべきでは。

積極的に取り組んでいきたい。

答 飯能駅周辺の今後の取組は。

周辺の住宅地に配慮し、環境と

調和した土地利用を図りたい。

問 調整区域を市街化区域へ編入

し、人口減や活性化への取組を。

答 ハードルは高いが人口増や地域

の活性化になるよう検討する。

問 今後20年間で公共施設改修等に

掛かる費用はどの位必要か。

答 改修・更新で4百億円の見込み。

山手町用地売却で財源確保を。

問 民間譲渡も含め、幅広く検討。

飯能駅周辺の再開発に向け中心

市街地整備基金を設立すべき。

問 民間資金や国、県補助金の活用

民間資金や国、県補助金の活用



飯能駅北口 駅前通り

や基金設立も含め検討する。

道の駅建設にも基金の設立を。

民間資金や国、県補助金の活用

基金設立も含め検討する。

問 廃棄物処理施設整備基金は維持

管理や次期施設建設に充実を。

答 適正な運用を継続して行う。

問 親の通院、通所をしている同居、

近居世帯に奨励金の給付を。

答 全国的に例がなく、課題が多い。

問 コロナ感染対策で幼児や高齢者

施設従事者にPCR検査を。

答 毎月数千円を要し研究課題。



滝沢 修 (日本共産党)

阿須山中土地有効事業検証報告
改めて、第三者委員会を設け検証を



問 阿須山中土地有効活用事業の検

証報告は、多くの市民から疑問

の声がある。まず土地賃貸借料

だが、新たに9月1日から10年

間の賃貸借料契約が行われたが

結局120万円となった。公募

要領に最低賃借料、月額7万2、

660円を記載した事に問題が

あったのではないか。

答 問題は無いと考えている。

問 造成による樹木の伐採で約38

0万円の売却益があるが事業者

任せとなった。伐採木は市の財

産であり公募要領に記すべきで

はなかったか。

答 公募時点では分らなかった。

問 公募要領では直近3年連続して

赤字でない事の制限がある。イ

ンターナショナルスポーツアカ

デミーは公募時点で設立2年3

か月であった。公募要領では設

立してからの年数要件は無いの

で問題は無いとしているが解釈

次第ではないか。



変貌した阿須山中

答 3年連続の赤字には該当してい

ない。

問 3点について質問を行い検証委

員会の検証結果に問題は無かつ

たとしているが、事業には全く

関係のない弁護士や法律の専門

家、土木の専門家などの第三者

により改めて検証する必要がある。

答 検証報告の第三者の判断、検証

は考えていない。



坂井 悦子（日本維新の会）

持続可能な訪問看護事業
ひとり親家庭の養育費確保支援の
取り組みについて



問 訪問看護ステーションを市の直営で運営継続してきた理由は。

答 効率性の追求が困難で民間事業者が対応し難い地域へのサービス提供を担保する為。

問 人口減少、長距離移動等の課題は県内他自治体でも同じだが各運営主体が適切にサービス提供、見直し可能では。

答 あらゆるパターンを想定し検討を続ける。

問 繰入金が続く事業の持続可能性に課題がある。財政面の課題をどう考えるか。

答 繰入金に依存する構造になっており、継続して収支改善に取り組む。

問 民間の訪問看護事業者への補助により、繰入金より大幅な事業費削減が図れ、サービス提供の支援が可能では。

答 民間事業者に委ねた際の支援制度等も検討。

問 財政支出適正化に向けた改革に

答 ついて、市長の考えは。

答 健全財政、持続可能な事業運営に取り組む。民間事業者等との対話も重要。

問 公正証書作成支援が全国的に普及。子どもの貧困を抑制でき、小規模予算で可能な独自施策、導入検討が必要では。

答 総合的検討が重要。研究する。

問 養育費保証契約締結経費の補助も自治体で可能な取組。子ども

答 の貧困連鎖抑制に導入しては。周知と啓発に努め、個別の相談支援を進める。



訪問看護



金子 敏江（日本共産党）

大規模盛土の開発計画への対応
放課後児童クラブ「にじいろクラブ」の環境改善



問 場所は南高麗・下直竹地区、県道原市場・下名栗線北側山林約3haに建設残土を外部搬入で埋立て、その量は11万2100㎡、高さ20mにもなるという。

答 直下には人家があり危険極まりない。全体は30haの山林で段階的に開発するという話も出ている。自治連南高麗支部では開発を止めたいと市と県の強力な連携を求めているが。

問 市としては、開発指導要綱の事前協議で土砂の外部搬入を伴う埋立て等を認めていないので事前協議には応じない決定をした。

答 一方、事業者は埼玉県の林地開発許可申請を埼玉県川越農林振興センターに申請し受理されているので、市と県と常に協議の場を設け念密に連携し対応していく考えである。

問 飯能第一小学校放課後児童クラブ3クラブの中で、特に「にじいろクラブ」（現在47名）の環境

答 改善を早急に求めたい。国の設置基準にある静養室はなく児童1人当たりの最低面積1.65㎡の半分程度で、高学年の児童が宿題をやるうにも集中できず、やむなく廊下に長机を並べて宿題をやっている状況で早急な対応を求めたい。



廊下で宿題 にじいろクラブの環境

答 現在、学校の余裕教室の利用以外に仮設の建物を利用した放課後児童クラブの設置ができないか検討している。できることを鋭意推進して参りたい。

内田健次議員逝去



市議会議員内田健次氏が、八月二十九日に逝去されました。享年七十歳でした。

同氏は、平成二十一年に当選以来、十三年余の議員活動の中で、飯能市議会副議長、経済建設常任委員会委員長、議会運営委員会委員長、広報委員会委員長、広域飯能斎場組合議会議長等の要職を歴任し、飯能市政の発展に大きく寄与されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

市民から

市議会へ提出 (9月定例会)

請願

○の中の数字は請願番号

③阿須山中土地有効活用事業の検証について外部有識者による第三者委員会の設置を求める請願

提出者

五十嵐 勉

不採択

⑦二ノ瀬橋(下赤地域)併設「歩道橋」に関する陳情

提出者 滝山 直行

⑧阿須山中市有林伐採木購入業者名黒塗り解除を求める陳情

提出者 小久保 達

市議会から

国等へ提出 (9月定例会)

意見書

重度心身障害者医療費助成制度の対象拡大を求める旨の意見書

精神障害者保健福祉手帳1級の所持者はすでに重度心身障害者医療費助成制度の適用を受けているものの、2級の判定を受けた当事者は就労が困難な中、障害年金に頼り、負担不足を家族に支えられている状態である。

医療費は健康と命に直結す

る問題であり、この問題が保障されることにより、安心して地域で生活することができ、障害の軽減が期待できることから、本制度の対象を精神障害者保健福祉手帳2級所持者まで早期に拡充することを埼玉県に対し強く求める意見書を提出しました。



◆声の議会だより(市議会だよりの音声版)◆
朗読ボランティアグループ「ひびき」さんのご協力により、市議会だよりを音訳していただいた「声の議会だより」を飯能市ホームページに掲載しています。



市議会だよりに広告を掲載しませんか ～企業や事業、イベントのPRにご活用ください!!～

- 年4回(5月・8月・11月・2月の各1日) 約2万9千部を発行
- 各世帯への配布と公共施設への配架
- 広告サイズは4種類(1万円から)
- 申し込みは掲載希望号の発行日2カ月前までに議会事務局へ

※ 詳しくは、市ホームページか議会事務局へお問い合わせください。



印刷のことなら 何でもご相談ください。

□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□



〇〇〇印刷(株)

☎042(000)0000 FAX042(000)0000
飯能市〇〇〇 000-00

上記のサンプル(タテ45mm×ヨコ60mm)で掲載料1万円です。



まちなかを元気にする会 路地でお月見

次回の12月定例会は

11月25日開会予定

会期日程等は11月22日頃内定します。

夢馬と議会を学ぼう

市議会はいつ開いているの？



3月、6月、9月、12月に定例会を開いているよ。必要があるときには臨時会も開いているんだ！



議会を見よう！

一般質問映像を録画配信しています。



議会を聴こう！

本会議や委員会は公開しています。



議会を読もう！

本会議の会議録を公開しています。



議会を調べよう！

会議情報を掲載しています。



編集後記

新型コロナウイルスも変異を繰り返し収束は見えてきません。まだまだ、マスクは手放せそうもありませんが、3年ぶりに再開される行事も出てきました。厚労省は、屋外では2メートル以下の間隔で話をしなければマスクをつける必要はないとしています。早朝の散歩、マスクを外して秋の気配を思いっきり吸い込む心地よさは何とも言えません。河川敷を歩きながら移りゆく季節を感じ、山々を眺める時、自然の素晴らしさに改めて気づかされます。近所にたくさんの自然を感じられるのが飯能市の魅力の一つです。都心から近く、住みやすい環境に恵まれた飯能市の魅力を発信し、多くの方に気付いていただきたいと思います。(滝沢)

広報委員 委員長 武田 一宏 副委員長 栗原 義幸
委員 長谷川順子 パタソンひとみ
滝沢 修 鳥居 誠明

表紙の風景



3年ぶりに上名栗星宮神社の例大祭が開催され獅子舞が奉納されました。獅子舞は、天下泰平、五穀豊穰、家内安全、氏子繁栄を祈願するものと伝えられています。伝統文化を後世に伝えていくことは大変重要ですね。(武田)

戸田競艇開催日(埼玉県都市ボートレース企業団主催分) 11/3~7、11/10~13、12/2~6、12/20~25

お問い合わせ先 埼玉県都市ボートレース企業団事務局 TEL048-823-8711 (収益の一部は飯能市の収入となり、市の事業に活用されています。)